

講演会 「被災地復興と定期借地権の有効活用」

主催：岩手県建設資材連合会、定期借地権推進協議会
(財)都市農地活用支援センター

後援：国土交通省（予定）、岩手県、(独)都市再生機構

東日本大震災から半年が過ぎ、地域住民を中心に、国、自治体、民間事業者が一体となって知恵と力を出し合い、復興まちづくりを力強く推進することが求められています。

その際、政府の東日本大震災復興構想会議の提言に述べられているように、「定期借地権の活用」により公共投資の効率化や地域居住者の負担の軽減を図ることは極めて有意義であると考えます。

本セミナーは、今後復興まちづくりの中心的な役割を担う、市町村のご担当者や建設・資材業界のご関係者を対象に、復興まちづくりの現状を踏まえ、定期借地権制度の基本的な仕組み・被災地復興に当たっての活用の可能性・その効果についての実務的、即効的な情報提供を行い、もって被災地の復興支援に資することを目的に開催します。

■日時 平成23年10月4日(火) 13:30~16:00

■場所 エスポワールいわて 2F 大ホール

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通1-1-38 (TEL 019-623-6251)

■参加者 参加費無料 130名程度のご入場が可能です。

■次第

(1)主催者代表挨拶 岩手県建設資材連合会会長
木村明義

(2)岩手県における復興の取り組み 岩手県復興局主任主査
伊藤勇喜

(3)URの復興支援の取り組み (独)都市再生機構特別参与(震災復興支援担当)
小山潤二

(4)被災地復興と定期借地権の有効活用 定期借地権推進協議会運営委員長
大木祐吾

- ・定期借地権制度の基本的な仕組み
- ・復興まちづくりにおける定期借地権活用の可能性と効果
- ・事例紹介 阪神大震災後の復興における定期借地権付き分譲マンション
各地で取り組まれている定期借地権による公営住宅
定期借地権による住宅団地等

(5)閉会 (財)都市農地活用支援センター理事
佐藤啓二